

記入例

平成30年度版

申請から交付まである程度日数を要しますので、余裕をもって申請してください。

様式第1号（第7条関係）支援金交付申請書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

北部広域市町村圏事務組合

理事長 渡具知 武豊 殿

住 所 名護市〇-〇-〇
団 体 名 〇〇〇〇〇〇〇〇
代 表 者 氏 名 〇〇 〇〇〇 ⑩
連 絡 先 (携 帯) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

学生の団体名またはチーム名
を記入

支援金の交付について（申請）

平成〇〇年〇〇月において、地域貢献活動等を実施したいので、北部広域市町村圏事務組合公立大学法人名桜大学地域貢献活動等支援金交付要綱第7条の規定により、次のとおり申請します。

活動が複数月に渡る場合
例：「6月～12月」と記載

記

交付申請額 金 124,510 円

添付書類

1. 活動計画書
2. 活動参加名簿
3. 活動収支予算書

実際に申請する金額を記入

以上

※内容について不明な箇所がある場合、北部広域事務局へ招聘しヒアリングを行います。

様式第3号（第7条関係）活動参加者名簿

参加予定の学生及び引率教員名

活動参加者名簿

No.	氏名	所属学部・学科	学年又は役職
1	〇〇 〇〇〇	国際学群	3年
2	〇〇 〇〇〇	人間健康学部スポーツ健康学科	2年
3	〇〇 〇〇〇	人間健康学部看護学科	2年
4	〇〇 〇〇〇	国際学群	教授
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

※学外者（外部講師、招聘者等）は表中には含まない。

様式第4号（第7条関係）収支予算書

支援金の他に収入があれば
記載

【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明
支援金	124,510	
実費	4,500	昼食代（弁当）500×3名×3回
合計	129,010	

飲食費は支援金対象外です

【支出】

項目	金額	説明
支援金対象経費	旅費	73,260 本部港～伊平屋往復フェリー代 (4640×3名×3回) 伊平屋宿泊代(2,500×3泊×3名) 名桜大学～本部港バス代(1,000×3人×3回)
	印刷製本費	18,000 オリジナルテキスト製本代(1,800×10冊)
	消耗品	10,000 文房具、コピー用紙代
	ボランティア保険	2,000
	活動費	21,250 講師代 10,000円×1h×1名 学生活動費 750円×5h×3名
支援対象経費計①	124,510	
支援対象外経費②	4,500	
合計(①+②)	129,010	

第5条にある支援対象経費

金額の内容及び単価が分かるように

支援対象経費 ※飲食費除く

(1) 活動費

外部講師、講演、司会、通訳及びイベント出演、演奏等に対する謝金、学生活動費（学内時給基準等を準用）

(2) 旅費・旅費

活動に伴う旅費及び宿泊費。大学から主な活動拠点までの公共交通費。公用車使用の場合は対象外。

(3) 消耗品費

個人使用物として継続的に使用するもの以外の消耗品・物品の購入費 ※申請金額の15%を超えない範囲

(4) 印刷製本費

募集案内チラシ・ポスター、プログラム、報告書等の印刷経費

(5) 役務費

募集チラシ等の郵送費、活動場所までの資材の運搬費

(6) 保険料

ボランティア保険等

(7) 会場費

活動当日のために借り上げた会場の室料。会場設営に必要な費用。

様式第5号（第7条関係）連携協議書

北部広域市町村圏事務組合

理事長 渡具知 武豊 殿

連携協議書

平成〇〇年度公立大学法人名桜大学学生等による地域貢献活動等の実施に関し、（学生団体名）と（地域団体名）は、地域と学生が連携し、（活動目的）をするために、本協議書締結の日から平成〇〇年〇〇月〇〇日まで、下記の事業を行う。

記

活動内容：

1. 伊平屋村における小学生への学習支援活動
- 2.
- 3.

以上

平成〇〇年〇〇月〇〇日

学生団体名 〇〇〇〇〇〇
代表者職名 〇〇〇〇〇〇
代表者氏名 〇〇 〇〇〇 (印)

連携する地域団体の署名

公印または役職印

※個人印はNG

地域団体名 伊平屋教育委員会
代表者職名 教育課長
代表者氏名 〇〇 〇〇〇 (印)

様式第7号（第10条関係）変更承認申請書

計画そのものの変更等の大きな
変更があった場合に提出

平成〇〇年〇〇月〇〇日

北部広域市町村圏事務組合
理事長 渡具知 武豊 殿

住 所 名護市〇-〇-〇
団 体 名 〇〇〇〇〇
代 表 者 氏 名 〇〇 〇〇〇 ㊟
連絡先（携帯） 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

変更承認申請書

平成〇〇年〇〇月〇〇日付〇〇〇第〇〇号にて交付の決定通知がありました、北部広域市町村圏事務組合公立大学法人名桜大学地域貢献活動等支援金について、活動内容を下記のとおり変更したいので、北部広域市町村圏事務組合公立大学法人名桜大学地域貢献活動等支援金交付要綱第10条の規定により申請します。

記

1. 変更理由

伊平屋村教育委員会との協議で、学習支援活動は別で行うことが決定し、その代り陸上競技及び部活動支援活動を行うこととしたため。

2. 変更の内容

計3回の陸上競技支援（短距離、長距離）及び部活動支援（筋力トレーニング法）。

様式第9号（第11条関係）収支計算書

【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明
支援金	124,510	
実費	4,500	昼食代（弁当）500×3名×3回
合計	129,010	

【支出】

項目	金額	説明
支援金対象経費	旅費	73,260 本部港～伊平屋往復フェリー代 (4640×3名×3回) 伊平屋宿泊代(2,500×3泊×3名) 名桜大学～本部港バス代(1,000×3人×3回)
	印刷製本費	18,000 オリジナルテキスト製本代(1,800×10冊)
	消耗品	10,000 文房具、コピー用紙代
	ボランティア保険	2,000
	活動費	21,250 講師代10,000円×1h×1名 学生活動費750円×5h×3名
支援対象経費計①	124,510	
支援対象外経費②	4,500	
合計(①+②)	129,010	

※別紙にて、領収書等の写しを添付すること。

宿泊先の領収書、フェリーチケットの領収書（バス除く）、その他購入にかかったレシート等を添付（写しでも可）。

日付は空欄でお願いします。

様式第10号（第12条関係）支援金交付請求書

平成 年 月 日

北部広域市町村圏事務組合
理事長 渡具知 武豊 殿

支援金受取について、後払い（活動終了後）希望なら、この請求書様式を使用。

住 所 名護市〇-〇-〇
団 体 名 〇〇〇〇〇
代 表 者 氏 名 〇〇 〇〇〇 ⑩
連 絡 先 (携 帯) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

支援金交付請求書

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇第〇〇号にて支援金確定通知がありました北部広域市町村圏事務組合公立大学法人名桜大学地域貢献活動等支援金について、北部広域市町村圏事務組合公立大学法人名桜大学地域貢献活動等支援金交付要綱第12条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

1. 支援金決定額（確定額） 金 124,510 円

2. 支援金請求額 金 124,510 円

3. 振込先

金融機関名等 〇〇 銀行 〇〇 支店

普通・当座・その他（ ）

口座番号 〇〇〇〇〇〇〇

ふりがな 〇〇〇〇〇〇〇

口座名義人 〇〇〇〇〇〇〇

以上

日付は空欄でお願いします。

様式第11号（第12条関係）支援金概算払請求書

平成 年 月 日

北部広域市町村圏事務組合
理事長 渡具知 武豊 殿

支援金受取について、前払い（活動開始前）希望なら、この請求書様式を使用。

住 所 名護市〇-〇-〇
団 体 名 〇〇〇〇〇
代 表 者 氏 名 〇〇 〇〇〇 ⑩
連絡先（携帯） 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

支援金概算払請求書

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇第〇〇号にて交付の決定通知がありました、北部広域市町村圏事務組合公立大学法人名桜大学地域貢献活動等支援金について、北部広域市町村圏事務組合公立大学法人名桜大学地域貢献活動等支援金交付要綱第12条の規定に基づき、概算払いを下記のとおり請求します。

記

1. 支援金決定額 金 124,510 円

2. 概算払い請求額 金 124,510 円

3. 振込先

金融機関名等 〇〇 銀行 〇〇 支店

普通・当座・その他 ()

口座番号 〇〇〇〇〇〇〇〇

ふりがな 〇〇〇〇〇〇〇〇

口座名義人 〇〇〇〇〇〇〇〇

以上